

令和6年度「エコアクション21(EA21)」認証・登録制度の説明会ご案内

エコアクション21（以下「EA21」と言う。）は、環境省がガイドラインを策定した、中小事業者が容易に取り組める環境マネジメントシステムです。

世界気象機関（WMO）は、2023年の世界の平均気温が、産業革命前より1.45℃上昇し、観測史上最も暑かったと発表しました（2024/1/12 プレスリリース）。温暖化対策の国際ルール「パリ協定」では産業革命前から今世紀末までの気温上昇を1.5℃以内に抑える目標を掲げている中、現状のままでは気温上昇が今世紀末には3℃近くに及ぶと日本経済新聞（2024/4/11 社説）は報じています。

この地球温暖化に伴う気候変動は、世界で洪水、干ばつ、山火事などの災害を頻発させており、企業にとっても気候変動の適応策が課題になっています。他方、多くの企業にとっても気候変動の対応策はビジネスチャンスにもなり、例えば、ある建材メーカーは、防水シャッターや防水ドアを開発して社会の安全性を高める社会貢献をしながら、気候変動の対応策をビジネスチャンスに変えています。（2024/3/29 日経産業新聞）

EA21環境マネジメントシステムは、要求事項の一つに「経営における課題とチャンスの明確化」があり、企業の代表者が、自社の課題とチャンスを明確化させ、環境経営方針の策定に役立たせています。

つきましては、下記のとおりEA21認証・登録制度の説明会を開催しますので、ぜひご参加いただき、この機会にEA21環境マネジメントシステムの導入をご検討くださいますようお願い致します。

記

日時：令和6年7月8日(月) 14:00～16:00

場所：豊岡商工会議所 会議室(豊岡市大磯町1-79 じばさん TAJIMA 6階)

参加費：無料

申込期限：7月1日(月)

【参考】

■ 7月1日(月)の説明会に参加し、エコアクション21認証取得を希望される場合の研修会日程は①8/5(月), ②9/9(月), ③10/21(月), ④12/16(月)(いずれも13:30～)を予定しています。(3社以上集まりますと研修費用は無料です。)

■ エコアクション21 (EA21)

※詳しくは、<http://ea21.jp/>を参照下さい。

■ 技術・社会貢献評価制度

○兵庫県建設工事等入札参加資格の環境負荷削減活動の加点評価(ISO14001の重複加点なし)

建設工事：16点 ・ 測量・建設コンサルタント等業務：2点

○建設業者の経営事項審査の環境への取組み加点評価：3点(ISO14001の重複加点なし)

○優良産廃処理業者認定取得のための「環境配慮の取組」要件の充足

■主催：豊岡商工会議所、豊岡市商工会、豊岡市、(公財)ひょうご環境創造協会

■お問合せ先：(公財)ひょうご環境創造協会エコアクション21地域事務局ひょうご TEL(078)735-2780



令和6年 月 日

EA21 認証・登録説明会」参加申込書

(公財)ひょうご環境創造協会 エコアクション21地域事務局ひょうご 宛

Fax (078) 735-7222

事業者名		電話	
所在地		F a x	
参加者		Eメール	

エコアクション21 環境マネジメントシステム

エコアクション21とは

- 環境省策定の環境マネジメントシステムの認証・登録制度です。
- この環境マネジメントシステムは、本業を通じた環境への取組により、事業者の収益性を高め、持続的に企業価値を向上させることを目的としています。

- 環境経営に重要な要素（環境と経営を融合した戦略立案、組織体制の確立、人材教育、環境面の法令・条例の遵守、環境コミュニケーションの促進）を組み込み、中小事業者が容易に取り組める環境マネジメントシステムです。

エコアクション21の特徴

- 中小事業者でも取り組みやすい効果的・効率的なPDCAサイクル
このPDCAサイクルは、14の取組項目で構成され、環境への取組みと経営との融合、環境経営目標の設定と取組み、環境法令の遵守、成果の見える化などの環境経営の継続的改善に寄与します。
- 環境経営レポートの作成と公表により活発なコミュニケーションと透明性の向上を促進
この環境経営レポートによって、従業員、取引先、消費者、金融機関などの関係者へ自らの環境への取組みを発信しPRの最良のツールとなります。また公表を通じて様々な関係者と対話ができ、自社の環境経営に寄与します。



エコアクション21に取り組むメリット

①社内の意識が成長する

地球温暖化対策という地球規模の課題に取り組むため、社員の意識が成長し、社員自ら環境負荷を下げるための提案をするようになり、自ら考えて動くようになりましたという報告も頂いています。

②経営面での効果

環境経営システムのPDCAサイクルを構築し継続的に改善していくことにより、環境面だけでなく、経費の削減、生産性の向上、利益率の向上、目標管理の徹底など経営面での効果が期待できます。

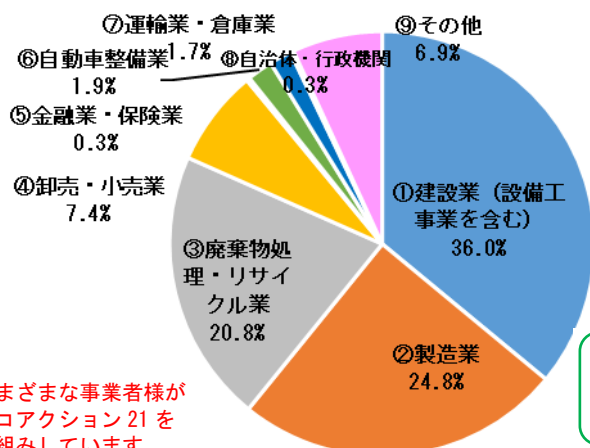
③取引条件への対応/ビジネスチャンスの拡大

- 大手企業が取引先に求める環境経営に対応できます。
- 兵庫県建設工事等入札参加資格審査での環境負荷削減活動の加点評価
○建設工事：16点 ○測量・建設コンサルタント等業務：2点
- 建設業者の経営事項審査の加点評価：3点
- 優良産廃処理業者認定取得のための「環境配慮の取組」要件を満たします。

④金融機関融資の優遇

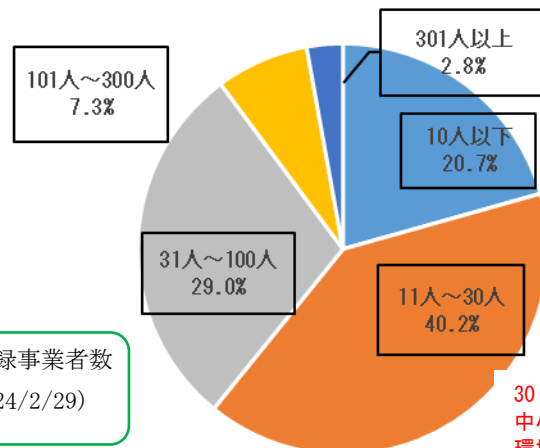
- 多くの金融機関で認証・登録事業者へ貸出金利が優遇されます。

全国のEA21認証登録件数の規模別割合



さまざまな事業者様がエコアクション21を
取組みしています。

全国のEA21認証登録件数の業種別割合



全国認証登録事業者数
7,495(2024/2/29)

30人以下で61% :
中小企業が取組みやすい
環境マネジメントシステム



エコアクション21認証・登録事業者様の声

エコアクション21の審査等に関するアンケート（2022/7～）より

§ 環境経営のメリット

- 環境活動を行うにあたって具体的な目標設定や現状について数値として可視化されることで従業員の環境活動への意識向上に非常に役立っていると感じる。
- エコアクション21のための書類整理の中で継続的なデータを分析していると、ひと月ひと月のデータでは感じられない変化や問題点を考えるきっかけとなり非常に有意義である。
- 審査に向け、自社の取組を数値化し、環境経営レポートとしてまとめる一連の作業は、客観的に判断する機会となっている。
- エコアクションの取り組みが、業務において意識改革につながっています。業務を早く進めがちでしたが、作業手順を検討・助言・確定により着手し、軌道修正を行うことができ、業務の効率化（ミスの回避）につながっています。

§ 地球環境保護のために

- 脱炭素等へ向けた試みを大きく進めなければならない状況下で、やはり各事業所単位で環境経営に取り組むことが一層強く求められており、エコアクション21の目標設定・PDCAサイクルの実践は、この要求へ応える際の具体的で効果的な手段であると認識している。
- 全社員が地球環境保護のために、環境負荷の低減（電気・水道・ガソリン等の使用量の削減、工事で発生した産業廃棄物の分別等）を心掛けた行動ができています。

§ ビジネスへのメリット

- エコアクションに取り組むことで、お客様への省エネ住宅の提案に具体性をもつことができるのが最大のメリットと感じます。

§ 社員教育に役立つ

- 環境経営活動について、コンプライアンスを遵守することの重要性が社内の教育として役立っている。
- 工事現場の現場管理において関係する法令が多くあるため、エコアクション活動、教育を通じて日々の業務に活かしている。

§ サプライチェーン

- 弊社のような零細企業でCO₂排出量を把握していることのメリットは非常に大きいと感じています。今後、立ち遅れている繊維業界の大手様でもサプライチェーン排出量の把握を多くの企業が行うと思いますので、その時は即対応が可能な状態で信頼も得られると考えます。
- 環境に取り組む指標として、多くの顧客よりISO14001やエコアクションの取得要求される機会が近年多くなり、取得・維持の必要性を実感している。

§ 家庭への波及

- 環境問題や省エネルギーに対する意識改革が会社内だけでなく家庭でも行われるように見え、大変良いことだと感じています。買い物時にはマイバッグを持参します。不必要時には照明器具のスイッチを切るなどして、できることを行います。

§ 審査について

- 堅苦しくない審査方法であり、良い形で意見交換ができたと思います。